

★知的環境とセンサネットワーク研究会 (ASN)

専門委員長 東條 弘 副委員長 関屋大雄・岡田 啓・山野 悟

幹事 塩川茂樹・清水芳孝 幹事補佐 五十嵐悠一・内藤克浩・服部聖彦・藤田裕志・米澤拓郎

◎本研究会は平成 29 年度において参加費が必要になりますので、下記を御参照下さい。

http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou2017/e_gihou2017_index.html

日時 5月25日(木) 10:00~11:40

26日(金) 9:30~17:30

会場 東京大学駒場リサーチキャンパス生産技術研究所 S 棟プレゼンテーションルーム (目黒区駒場 4-6-1, 小田急線・東京メトロ千代田線:代々木上原駅より徒歩 12 分。 <https://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/access/> 藤田裕志 (富士通研))

議題 知的環境, センサネットワーク, スマート建築, スマートシティ, 構造モニタリング, ゼロエネルギービルディング, 社会基盤センシング, BIM/CIM, 国土基盤モデル, 一般

25日 一般セッション

1. 広域車々間通信による渋滞解消運転支援手法の複数車線道路モデルにおける性能評価
○森野博章・渡邊拓哉 (芝浦工大)
2. 無人航空機を用いた災害時臨時通信ネットワークにおける飛行モデルの一検討
前島悠人・○岡田 啓 (名大)・間瀬憲一 (新潟大)・小林健太郎・片山正昭 (名大)
3. 赤潮発生予測のための海域情報報告アプリケーションのマルチプラットフォーム化
○遠藤慶一・楠野和也・藤橋卓也・黒田久泰・樋上喜信・小林真也 (愛媛大)
4. 動的再構成デバイスを用いたセンサネットワークシステムの開発 横田裕介 (日本女子大)

26日午前 一般セッション

1. Evaluation of Binary Sensing with Adaptive Thresholds in Spiking Wireless Sensor Networks
○Ferdinand Peper・Kenji Leibnitz・Tetsuya Shimokawa (NICT)・Junnosuke Teramae (Osaka Univ.)・Akifumi Kasamatsu・Shukichi Tanaka (NICT)・Naoki Wakamiya (Osaka Univ.)
2. 地震加速度の周波数スペクトルを考慮した圧縮センシングに関する一考察
○藤原孝洋・東海林智也・河合博之 (函館高専)

企画セッション

3. [依頼講演] (仮) カンボジアでの実験について 倉田成人 (筑波技大)
4. [依頼講演] (仮) 構造ヘルスマニタリング技術の現状と将来展望 白石理人 (清水建設)

26日午後 IoT スマート建築と知的環境シンポジウム

5. 趣旨説明 山邊友一郎 (神戸大)
6. IoT スマート建築を実現する通信プラットフォーム (仮題) 片山暁雄 (ソラコム)
7. IoT によるゼロエネルギー住宅 (仮題) 長澤夏子 (お茶の水女子大)

ポスターセッション

8. [ポスター講演] 環境発電による無線ネットワークにおける時刻同期の実装 ○河越 基・菅野正嗣 (阪府大)
9. [ポスター講演] 高品質・省電力・ロバストな構造モニタリングシステムの開発と評価
○鈴木 誠・長山智則・大原壮太郎・神野響一・森川博之 (東大)
10. [ポスター講演] OSHW と赤外線通信モジュールを用いた室内環境制御システムの構築
漆原健太・○山邊友一郎・谷 明勲 (神戸大)

IoT スマート建築と知的環境シンポジウム

11. IoT による地震健康診断システム (仮題) 山田有孝 (白山工業)
12. IoT スマート建築と知的環境 (仮題) 丹 康雄 (北陸先端大)
13. 討論
14. まとめ 谷 明勲 (神戸大)

◆日本建築学会; スマート建築モニタリング応用小委員会, 土木学会; 土木情報学委員会後援

☆ASN 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

7月19日(水)~21日(金) 北大 [未定] テーマ: 無線分散ネットワーク, M2M (Machine-to-Machine), D2D (Device-to-Device), 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

E-mail: asn-sec@mail.ieice.org